

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	チャイルドウィッシュ刈谷				公表日	2026年 1月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1		スペースを確保するために模様替えを検討していく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		日頃から安全面の配慮に気を付けるとともに、イベントや外出先に応じて誰と共に行動するかを決め、職員間で周知し臨機応変に連携を取れるようにしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		日々環境整備や職員間で意見交換を行いながら工夫・検討している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1		子どもたちの様子や活動に応じて、臨機応変にスペースを確保できるよう、引き続き検討していく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者様の意見をもとに、都度職員間で共有・検討を行ない、改善に努めている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		他店舗と意見交換をしたり本部へ相談をしたりしながら、改善策を考えていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		本部による研修が行われており、受講している。受講内容の共有を行い、職員全員が周知できるようにしている。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		計画作成にあたって、支援にかかわる職員と話し合い、意見を取り入れる時間を設けている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		支援の振り返りや職員間の情報共有の時間を設け、支援に活かせるよう努めている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		外出イベントの目的地に行った事のない場所を企画したり、季節にあったイベントを企画したりしている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日朝礼を行ない、役割分担や目的について情報共有をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		毎日記録をとっており、改善の必要性があれば都度検証し、改善につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促す力を育てるための支援を行っているか。	7		年齢や課題に合わせて、子どもたちが自分自身で考え選択する機会が増えるよう支援内容を工夫している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		学校などの教育機関との連携について、時間を設けられるよう検討していく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		7		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		7		今までに該当する利用者様がいなかったため、現在は行っていない。今後は該当者が出てくる可能性があり、情報提供をしながら連携が取れるよう検討していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		子ども連絡会に積極的に参加し、必要に応じて助言を求めたり相談したりしている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		日々の送迎時など、保護者様と話す機会を大切にし、現状について共通理解が持てるよう努めている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時や変更時に丁寧な説明を行なっている。また、質問があった際にも分かりやすい説明をしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		支援計画作成時や家族支援の話し合いの中でご家族の意向を確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		保護者様の気持ちを丁寧に聞き取り、お子さまの成長につながるよう方向性を確認しあい、その時必要な支援が行えるよう努めています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		親子参加イベントで、餅つきを追加し保護者様同士の交流を図れるよう企画した。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		通信を発行し情報を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		鍵のある書庫で保管、管理している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7			地域交流について各機関との相談、連携を行ない、可能な部分から進めていけるよう検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		定期的に避難訓練を行ない、様々な場面を想定して実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		机上にて想定訓練を行ない、避難や救出の方法を考え備えている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		必ず確認し共有している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットを職員間で共有し、職員が全員で対策を考え確認している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		外部研修、店舗内で研修を行ない、適切な対応が出来るようにしている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		身体拘束が必要な児童について、保護者様に事前に説明し同意書を作成している。支援計画にも反映している。		

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドワイッシュ刈谷

公表日 2026年 1月 28日

利用児童数

35人

回収数

35人

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	7	0	2	・利用者が大きい子が多く狭く見えた。 ・身体をしっかり動かす活動が出来るスペースがあるので、良いと思います。	活動中は、危険のないよう机等を移動し広いスペースを確保し、安全に配慮して活動を行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	0	0	8		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	11	1	5	・利用が始まったばかりで、設備等がわからない ・日差しは入るけど暑く印象を受ける ・絵カードでの視覚支援があり、良いと思います	西日が強い為、サンシェードで日差しを遮っていることがあります。活動や時間に合わせて調整しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	32	2	0	1	・中学生とか身体の大きい子が踴つと狭く感じる。基準がわからない。	活動時にはスペース確保と安全面に配慮しながら環境設定を行なっています。また、換気や清掃・消毒を行ない、心地よく過ごせるように努めています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	1	0	3	・送迎時に話をしたりLINEで連絡したりしてごまめに話をして支援していただいてる。	引き続き連携を取りながら、より良い支援を行なえるよう検討を重ねて参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	0	0	3		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	1	2	・モニタリングが、普段の話から十分理解していただき、作成されていると思います。	引き続き、お子さまの様子や保護者様のニーズを把握しながら、より良い支援計画の作成を努めさせていただきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	1	0	3	・苦手なことについて相談すると、色々な方面からの支援していただいている。	今後も多方面からの情報を共有しながら、お子さまの成長につながるよう支援内容の検討に努めさせていただきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	0	0	2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	1	0	1	・色々なことや活動をしていくのが大変ありがたいです ・毎回とても楽しみにしています。いつもありがとうございます。 ・色々なことをさせていただいて子どもも楽しく通っている。 ・ランチイベント、おやつイベント種類が増えたと思う。	お子さまや保護者様のご意見を参考にしながら、引き続き楽しめるプログラムを考えていきます。
保護者への説明等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	9	8	10		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	2	0	1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	1	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	3	0	4	・もう少し回数があっても良い ・事業所さんで機会を作っていただいているので、とてもありがたいです。	ご家族様のご都合を聞きながら、回数の調整を行なっていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	32	2	0	1	・送迎時に色々とお話させて頂いて、色々とお願いをさせていただいています。	今後もお子さまの状況について、日々の情報共有を大切に、ご家族様と連携をとっていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	1	1	1	・希望していない	支援計画の作成の際など面談は必要事項ですので、お時間の調整、ご協力をよろしくお願ひ致します。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	3	0	2		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28	3	0	3	保護者同士でゆっくりと話す機会を作っていただけのはとてもありがたいです。	保護者同士での交流の場を引き続き設けていき、情報交換の場が増えるよう検討させていただきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2	0	7	・お願いごとをするとすぐに対応していただいています。	今後も迅速な対応が出来るよう、職員間の連携をとり、丁寧な対応を努めさせていただきます。
20 こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	2	0	2			
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	34	1	0	0	・ハグ又は公式アカウントで確認したい時に、ボンと情報が出てくるようになると助かる	現在/ハグシステムでの導入がないため、可能となった場合は周知させていただきます。公式アカウントについてもシステム整備を行い、ご利用しやすくなるよう検討させていただきます。	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32	0	0	3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33	1	0	1	・感染症対策対応が独特だと思う	利用者様への感染が広がらないよう、都度配慮しながら、対策・対応等させていただいております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35	0	0	0		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	30	1	0	4		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	33	1	1	0	・事前に予定や先生について教えていただいて安心しています。	お子さまの様子を見守りながら、安心して通っていただけるよう引き続き努めていきます。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	3	0	0	・時々生き生きと遊ぶ（仲良い友だちの利用がない時） ・毎回楽しみにしています。	異年齢や学校の違うお子さまとも交流しながら、事業所でも気の合う友だちを複数見つけ、楽しんで通所していただけるよう活動内容を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	4	1	0		